

【 臨床研究に関する情報の公開 】

抗がん剤治療で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対する
ご協力のお願について

項 目	内 容
1. 研究課題名	抗癌剤治療における個別的な血管外漏出予防の看護
2. 研究の対象者	令和2年4月1日から令和6年3月31日の間に、血液内科病棟で末梢血管確保を行い、抗がん剤治療を受けられた患者
3. 研究期間	令和6年 7月 22日 ～ 令和 11年 3月 31日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施場所：関西電力病院 血液内科病棟 研究責任者：看護部 白石 裕子
5. 本研究の意義・目的	看護師の専門性を活かした抗がん剤投与管理システムの構築を通じて、専門知識と技術を向上させ、適切な血管選択による末梢血管確保と安全な抗がん剤投与管理を行い、血管外漏出を減少、患者のQOL向上を目的とします。
6. 研究の方法	抗がん剤治療を受ける患者に対し、看護師が末梢血管確保を行い、血管外漏出の事象について振り返り改善策を検討し、投与管理方法について統一を図ります。統一した投与管理方法により研究以前の血管外漏出件数と比較します。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	患者さまの年齢、性別、病名、血液データ、抗がん剤の種類、投与前・投与中・投与後の血管外漏出の有無について情報収集します。
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	研究協力者の情報は外部と遮断された電子カルテ端末を用い、パスワード管理されたフォルダ内に研究発表後5年間保管し、データ廃棄の際は、複数名で完全にデータ削除したことを確認します。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 看護部 白石 裕子
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 看護部 白石 裕子 電話：06-6458-5821（代表）